

# 平成28年度 若狭支部 活動報告

研究テーマ 『学校事務を推進する専門的職員としての資質向上をめざす  
～若年者研修を通して～』



## ☆活動記録

期 日	共同実施内容	資質向上研修内容「町教育研究会活動」
4月 21日	・前期教科用図書給与児童名簿作成	年間を通し下記の研修を実施する。
5月 6日	・旅費請求書の点検	◎研究テーマ 『学校事務を推進する専門的職員としての資質向上をめざす ～主体的な研修システムの構築～』
11日	・共同実施年間計画,組織経営計画,共同実施計画概要の確認 ・総務・財務・学務グループ別討議	
6月 7日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・総務・財務・学務グループ別討議	◎若年者(2年目)研修 【若年者研修の主な内容】 ・事務経営案作成 ・福利厚生関係 ・事務日誌等を使った業務の効率化 ・財形貯蓄関係 ・就学援助制度 ・臨時的任用職員等に伴う事務処理 ・学校預り金事務 ・部活動手当関係 ・児童生徒の転出入事務 etc
15日	・予算委員会手引きについて全体討議 ・総務・財務・学務グループ別討議	
28日	・事務指導を受けての確認事項の共有 ・総務・財務・学務グループ別討議	
7月 6日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・ICT検討委員会報告を受けて確認 ・総務・財務・学務グループ別討議	◎研究会・研修講座等への積極的参加及び研修報告 ・自治研修所主催 パワーアップ研修「地域力発揮」、「人間関係学」 ・滋賀県公立小中学校学校事務研究大会 ・全国事務研究集会 ・desknets NEOセミナー
22日	・ICT検討委員会報告を受けて確認 ・文書管理について ・総務・財務・学務グループ別討議	
8月 8日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・総務・財務・学務グループ別討議	◎【ICT研修の主な内容】 ・「desknets NEO」機能全般について (メール、回覧・レポート、スケジュール、ToDo、アンケート、個人ポータル) ・ファイルの拡張子、ファイルの圧縮及び解凍、PDFデータの取扱い
22日	・文書処理確認 ・webメール取扱いについて ・総務・財務・学務グループ別討議	
9月 7日	・旅費請求書の点検	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
14日	・予算委員会資料の検討 ・総務・財務・学務グループ別討議 ・ICT検討委員会を受けて確認 グループウェアの利用について	
28日	・総務・財務・学務グループ別討議	
10月 6日	・旅費請求書の点検	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
12日	・年末調整についてタイムスケジュール確認 ・総務・財務・学務グループ別討議	
26日	・年末調整事務実務作業	
11月 8日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・年末調整事務実務作業 ・学校財務ウィーク取組紹介	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
12月 1日	・総務・学務グループ別討議	
7日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・総務グループ デスクネットの運用について ・総務・学務グループ別討議	
20日	・デスクネット研修会 講師:谷口行信氏(三谷商事)	
1月 6日	・旅費請求書の点検	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
17日	・ICT研修 ・総務・学務グループ別討議	
27日	・ICT研修 ・総務グループ 文書分類について ・総務・学務グループ別研修	
2月 7日	・旅費請求書の点検 ・ICT研修 ・次年度の共同実施について	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
22日	・共同実施評価まとめ ・校務のしおりアンケート結果 ・ICT研修	
3月 7日	・旅費請求書の点検及び確認事項の共有 ・ICT研修 ・年度末・年度はじめ事務について	◎成果と課題  若年者(2年目)研修については、昨年度同様の形式で行ったこともあり、スムーズに進めることができ、若年者のレベルアップを着実に図れたと考える。 また、経験者も自ら研修内容を立案・企画し、若年者と連携して研修を進めていく過程を通して、資質向上につながったと考える。 研究会等への参加及び報告を行ったことについては、主体的に先進的取組や日頃と違った領域に触れる機会を持ち、それぞれが良い刺激や成果となっただけでなく、部会全体で深め合うことができたことは良かった。特に、いわゆる事務処理にかかわる内容ではなく、学校経営や社会的課題のテーマをもとに共有できたことは有意義であった。 ICT研修については、実際にグループウェアを活用しながら研修できたことで、効果性が高く、着実なスキルアップを図れたと言える。また、日々の業務改善にも関連付けて検討を行えたことは成果であり、今後も継続的に取り組む必要性を感じている。 これからもこの事務部会を通じて、相互に学び合い高め合う集団としてのつながりを深め、学校事務の専門的職員として何ができるか、何をすべきかを常に考え、共有しながら、日々の業務を行っていく必要がある。そのためには、部員がそれぞれにアンテナを高く掲げ、組織的に人材育成を進めていくことのできる体制を模索し、さらなるレベルアップを図っていききたい。
9日	・H28年度共同実施活動報告 ・共同実施評価の結果について	
27日	・旅費請求書の点検 ・年度末事務について	

\*他に総務グループの代表がICT機器整備検討会議に参加した。